

2007 年度

科目名  <p style="text-align: center;">基礎ゼミ I</p>	対象学科・学年 文学部 日文 2 回生	担当者  <p style="text-align: center;">宇都宮 啓吾</p>																																	
授業テーマ 現代日本語方言について考える																																			
授業の概要と目標 現代日本語方言を対象としていきます。どこがどう方言らしいのか、どのような意味・用法なのかという問題について、共通語や類似の表現と比較しながら考えていきます。 「何となくわかっているけどうまく言えない」微妙な方言を自分なりに考察し、説明する（説明できる）ようになりましょう。																																			
評価方法  授業の出席日数と課題提出、課題への取り組み方で総合的に評価します。																																			
テキスト  特に指定しません。適宜、プリントを配布します。	著者	出版社																																	
参考書  特に指定しません。適宜、プリントを配布します。	著者	出版社																																	
授業スケジュール・内容 演習形式をとります。最初の数時間については、教員の側で日本語を考える上での視点をいくつか紹介し、それに沿う形で講義と発表を行ないます。その後で、みなさんの演習発表へと移ります。発表については、 1、 問題提起 2、 問題解決の方法 3、 問題解決の手続き 4、 結論 という形で発表を望みますが、まずは、自分の考えを「ことば」にするところから始めてください。失敗も成功への第一歩。とにかく、「考える」ことを習慣づけてください。																																			
<table border="1"> <tr> <td></td> <td>時間</td> <td>テーマ</td> <td>補足</td> </tr> <tr> <td>導入</td> <td>1</td> <td>オリエンテーション</td> <td>演習計画の説明・打合せ</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事前指導</td> <td>2</td> <td rowspan="3">国語学研究法</td> <td>語彙 (意味・用法)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>位相差 (世代や性差)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>方言の変化 (方言資料の活用)</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">演習</td> <td>5</td> <td rowspan="8">具体的発表</td> <td rowspan="8">学生による個別発表</td> </tr> <tr><td>6</td></tr> <tr><td>7</td></tr> <tr><td>8</td></tr> <tr><td>9</td></tr> <tr><td>10</td></tr> <tr><td>11</td></tr> <tr><td>12</td></tr> <tr> <td rowspan="3">まとめ</td> <td>13</td> <td rowspan="3">本演習の総括</td> <td rowspan="3">全体の纏め今後の研究への発展</td> </tr> <tr><td>14</td></tr> <tr><td>15</td></tr> </table>		時間	テーマ	補足	導入	1	オリエンテーション	演習計画の説明・打合せ	事前指導	2	国語学研究法	語彙 (意味・用法)	3	位相差 (世代や性差)	4	方言の変化 (方言資料の活用)	演習	5	具体的発表	学生による個別発表	6	7	8	9	10	11	12	まとめ	13	本演習の総括	全体の纏め今後の研究への発展	14	15		
	時間	テーマ	補足																																
導入	1	オリエンテーション	演習計画の説明・打合せ																																
事前指導	2	国語学研究法	語彙 (意味・用法)																																
	3		位相差 (世代や性差)																																
	4		方言の変化 (方言資料の活用)																																
演習	5	具体的発表	学生による個別発表																																
	6																																		
	7																																		
	8																																		
	9																																		
	10																																		
	11																																		
	12																																		
まとめ	13	本演習の総括	全体の纏め今後の研究への発展																																
	14																																		
	15																																		